（別紙５）

公表日　　2024 年　12 月　20 日

事業所における自己評価結果

事業所名	てらぴぁぽけっと越谷大袋教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	10	0	活動に適したスペースを確保できるよう、椅子や机などは必要に応じて出し入れを行っています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	10	0	安全に活動できるよう配置しています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	10	0	お子様がわかりやすいよう名前の札を貼ったり、イラスで提示したりしています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	10	0	毎日清掃や消毒を行い、清潔な環境を保てるようにしています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか 。	10	0	集中して遊ぶ、心を落ち着ける等必要に応じて使用しています。	
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	10	0	毎日の終礼で申し送りをしたり、支援内容を話し合ったりしています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	0	保護者様にも評価をお願いし、業務改善につなげています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	0	普段から意見を伝えあい、業務改善につなげています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	8	内部監査を行っています。	第三者による外部評価は行っていません。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	10	0	研修を通して資質向上を図っています。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか 。	10	0	お子様の姿やニーズに応じてプログラムを行っています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	10	0	保護者面談やお子様一人一人のアセスメントを丁寧に行い、ニーズを見出したうえで児童発達支援計画を作成しています。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	10	0	職員間で達成したことや課題点を共有し、共通理解のもと検討を行っています。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10	0	終礼等の中で内容を共有し、理解したうえで支援を行っています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	10	0	アセスメントシートを活用したり、日々の行動観察を丁寧に行ったりしています。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	10	0	児童発達支援計画では、お子様への具体的な支援内容・支援方法に加え、家族支援等に関する内容も記しています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	10	0	職員の専門性を生かしてプログラムを立案しています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	10	0	お子様が興味をもって楽しく様々なプログラムや活動に取り組めるよう工夫しています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	10	0	個別活動、集団活動における計画を作成し、計画に基づいた支援を行っています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	10	0	朝礼にて支援内容や配慮事項等を共有してから支援を行っています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い､気付いた点等を共有しているか。	10	0	終礼の中でお子様の様子やプログラムの状況等を振り返り共有しています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	10	0	行動記録に支援内容や職員の対応を記録して支援の検証や改善に役立てています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	10	0	半年に1回モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しをしています。	
	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	10	0	お子様の状況をよく理解している児童発達管理責任者が参画しています。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	10	0	お子様が利用している施設やサービスと連携して、支援の向上を図っています。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	10	0	ニーズに応じて相談に応じたり保育園等を訪問したりしています。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	8	2	ニーズに応じて行っています。	

関係機関や保護者との連携	28	（28～30は、センターのみ回答） 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	（31は、事業所のみ回答） 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか 。	8	2	日々の連携の中で必要に応じて助言等を受けています。	
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	5	5	地域のイベントに参加しています。	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	10	0	送迎時に直接対話をし、お子様の様子等を共有しています。	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	10	0	相談支援やプログラム等に関する動画を通して情報提供等を行っています。	
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	10	0	見学や契約の際に行っています。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか 。	10	0	お聞き取りシートや面談等で確認しています。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	10	0	作成後に確認し同意していただいています。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	10	0	日々の対話やセラピーノートを通して相談に応じ、助言をしています。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしている	0	10		ニーズを確認し、必要に応じて機会を設けるよう検討します。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	10	0	相談や申し入れがあった際には速やかに対応できるよう体制を整えています。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	10	0	ブログやSNSで取り組みや遊びの様子等を発信しています。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	10	0	配布物等は氏名を丁寧に確認しています。 鍵付き書庫にて管理しています。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	10	0	お子様や保護者様にとってよりよい意思疎通や情報伝達ができるよう配慮しています。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6	4	地域の児童発達支援施設が参加するイベントに参加をしています。	
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	10	0	入口の見やすい場所や事務室に防災マップを掲示し、訓練を行っています。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	10	0	BCPを策定し、研修や訓練を行っています。訓練はお子様と一緒に行っています。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	10	0	保護者様に確認をし、共有事項は個別ファイルに記録しています。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	10	0		食事の提供は行っていないが、必要に応じて医師の指示書に基づく対応を行います。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	10	0	安全計画を作成し、安全に活動できるよう管理を行っています。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか 。	10	0	安全のために行っている取り組み内容を保護者様に共有しています。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	10	0	ヒヤリハット報告書を作成し、情報共有を行うとともに研修も実施しています。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	10	0	虐待に関する研修や話し合いの機会を設けています。	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	10	0		身体拘束が必要なお子様がいないため説明は行っていないが、必要時には事前の説明を行います。